

社会福祉法人川越市社会福祉協議会 職員募集案内 (平成30年10月1日付採用)

【募集職種】・事務職
・理学療法士

【受付期間】平成30年7月1日(日)～15日(日)

【第一次試験】平成30年7月29日(日)

試験についてのお問い合わせは
社会福祉法人川越市社会福祉協議会
総務課総務担当
〒350-0036 川越市小仙波町2丁目50番地2
☎049-225-5703



川越市社協のキャラクター
福っくらちゃん

1 募集職種等

募集職種	採用予定人員	職務の概要
事務職	1名	地域福祉、相談支援、在宅福祉及び法人運営など社会福祉に関する業務
理学療法士	1名	総合福祉センター事業でのリハビリ相談及び講座等の業務

2 受験資格

次のアとイの要件のすべてを満たしている人

(1) 事務職

ア 次の①か②のいずれかを満たす人

- ① 4年制大学を平成30年3月31日までに卒業している人
- ② 社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、精神保健福祉士のいずれかを持っている人

イ 生年月日が、昭和58年4月2日以降の人

(2) 理学療法士

ア 理学療法士の資格を有する人

イ 生年月日が、昭和53年4月2日以降の人

※次に該当する方は、受験できません。

- (1) 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む）
- (2) 禁錮（こ）以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

※大学とは、学校教育法に定めるものをいいます。

※外国における大学等の卒業（通算修学年数が16年以上となるものに限ります。）については、大学とみなします。

3 受験申込手続き

申込方法	郵送又は窓口持参
受付期間	平成30年7月 1日（日）から 平成30年7月15日（日）まで〈当日消印有効〉 ※窓口での受付時間は、午前9時から午後5時まで

提出先	〒350-0036 川越市小仙波町2-50-2 社会福祉法人川越市社会福祉協議会 総務担当
提出書類	履歴書（写真を貼付したもの） ※履歴書は本会ホームページからダウンロードできます。 <u>ダウンロードの際は両面印刷で出力してください。</u>
第一次試験 集合時間通知	提出いただいた履歴書の住所に通知文書を郵送します。 平成30年7月25日（水）までに届かない場合は、総務担当 までご連絡ください。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵送でご提出の場合、封筒表面に「履歴書在中」と朱書きし、<u>必ず「特定記録」又は「簡易書留」で郵送してください。</u> ・ 書類不備の場合は受付できませんのでご注意ください。 ・ 7月16日（月）以降の消印のものは受付できませんので ご注意ください。

（履歴書の記入上の注意等について）

- （1）黒インク又は黒ボールペンで※欄を除くすべての欄に記入してください。
- （2）該当するものは○で囲み、数字は算用数字を使用してください。
- （3）誤って記入したときは、二重線で抹消し訂正してください。

職 種	受験を希望する職種を記入してください。
現住所	現在、居住しているところを記入してください。
連絡先	現住所以外に連絡を希望する場合は、その住所を記入してください。
写真貼付 欄	写真は、申込前3月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きのもの をはってください。写真の大きさは、縦4cm×横3cm です。 写真の ない申込は、受付しません。
学歴	中学校名から記入してください。 大学については、学部、学科名まで記入してください。
職歴	アルバイト、パートについては記入する必要はありません。 記入欄が不足する場合には、別紙を添付してください。
免許・資 格・検定	現在、取得している、又は取得をする見込みの免許・資格・検定を 記入してください。なお、自動車免許がある場合には、記入してく ださい。
署名欄	提出書類の記載事項に記入もれがないかを確認の上、年月日を記入 し、申込者本人が自分で署名してください。 署名がない場合、受付しません。

4 試験日程等について

第一次試験	試験日	平成30年7月29日(日) ※集合時間は、履歴書受付後郵送で通知します。
	試験会場	総合福祉センターオアシス (6ページ案内図参照)
	試験内容	個人面接



第一次試験結果通知発送	平成30年8月上旬に受験者全員に郵送
-------------	--------------------



第二次試験	試験日	平成30年8月11日(土・祝) ※予定
	試験会場	総合福祉センターオアシス
	試験内容	①作文試験 ②適性検査 ③グループワーク



第二次試験結果通知発送	平成30年8月中旬に受験者全員に郵送
-------------	--------------------

※ 第二次試験の合格者には、指定する期日までに次の書類の提出をしていただきます。

- (1) 最終学歴の卒業証明書及び学業成績証明書
(平成29年10月1日以降に発行されたものに限りませう。)
- (2) 資格証明書の写し



第三次試験	試験日	平成30年8月25日(土) ※予定
	試験会場	総合福祉センターオアシス
	試験内容	集団面接



第三次試験結果通知発送	平成30年9月上旬に受験者全員に郵送
-------------	--------------------

※ 採用時期は、平成30年10月1日採用になります。
なお、提出した書類に虚偽があった場合、採用は取り消しとなります。

5 採用されてから

(1) 給与（平成30年4月1日現在）

職 種		初 任 給	その他
事務職	大学卒	179,200円	支給要件に該当する場合には、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。
理学療法士	大学卒	179,200円	
	短大卒	156,800円	
	高校卒	147,100円	

※学校卒業後、一定の経験等のある場合は、それらを考慮することがあります。

※昇給は、原則として毎年1回行われます。

※採用時までには給与改定があった場合は、それによります。

(2) 勤務時間、休暇

ア 勤務は、原則として月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までです。

ただし、配属先や勤務の特殊性により、上記と異なった勤務日や勤務時間が適用になる場合があります。

イ 休暇は、年次有給休暇、疾病等の場合に与えられる病気休暇、結婚、忌引、出産等の場合に与えられる特別休暇等があります。

(3) 福利厚生

ア 各種保険加入（健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険）

イ 職員健康診断（年1回）

ウ 社会福祉法人福利厚生センター加入

6 過去の採用試験の状況

年度 職種	平成29年度 (4月1日付採用)		平成29年度 (9月1日付採用)		平成30年度 (4月1日付採用)	
	受 験 申込者数	最 終 合格者	受 験 申込者数	最 終 合格者	受 験 申込者数	最 終 合格者
事務職	38人	4人	29人	3人	33人	4人
介護職	—	—	—	—	2人	1人

7 注意事項等

- (1) 書類不備の場合、受け付けません。特に写真には注意してください。
- (2) 提出書類は一切返却しません。
- (3) 提出いただいた書類に虚偽があった場合、合格、採用は取り消します。
- (4) 試験当日は、**通知文書、筆記用具、消しゴム**を持参してください。
- (5) 集合時間までに必ず着席できるよう、当日は時間に余裕を持って来場してください。
- (6) 試験会場への自動車での来場は、ご遠慮ください。
- (7) 試験会場及びその周辺は禁煙です。
- (8) 提出書類に係る個人情報、職員採用試験の実施以外の目的には一切使用しません。

8 総合福祉センター案内図



○川越市社協が求める人材



- ☆ 法人の基本理念を理解し、市民等に信頼され頼られる職員
- ☆ 地域福祉の推進のための専門知識と判断力を有した職員
- ☆ 何事にも謙虚かつ懸命に取り組み、けじめを持った職員
- ☆ 市民、地域の視点に立ち、関係機関・団体と円滑な連携を図ることができる職員
- ☆ 柔軟な姿勢を持ち、新たな考えに積極的にチャレンジできる職員

○川越市社協の組織及び業務



総務課	総務担当	規程、文書、職員の就業等の管理、理事会の運営等
	企画担当	事業の企画、財源確保、広報、長期計画の管理等
	経理担当	経理事務、財産管理、資産運用、決算業務等
地域福祉課	地域福祉推進担当	地区社協事業の支援、CSW、生活支援体制整備推進事業、心配ごと相談所事業、共同募金川越市支会事務局、各種団体事務局等
	ボランティア担当	ボランティアセンター事業、介護支援いきいきポイント事業等
生活支援課	生活支援担当	居宅介護支援事業所、かわごえ友愛センター、ファミリー・サポート・センター、盲人ガイドヘルパー派遣事業等
	権利擁護担当	資金の貸付事業、あんしんサポートねっと事業、法人後見事業、障害者虐待防止対策支援事業等
総合福祉センター	施設管理担当	総合福祉センターオアシスの運営管理
	セカ-業務担当	オアシスでの各種講座運営、緊急一時保護事業等
	東後楽会館担当	東後楽会館の運営管理
	通所介護担当	通所介護事業所、地域活動支援センター等

〇先輩職員の声



地域福祉課 地域福祉推進担当 佐藤 副主任(平成27年入職)



地域福祉課では、地区社会福祉協議会の支援や各種福祉事業、福祉サービス利用援助事業やボランティアセンター事業など、地域福祉に係る様々な事業を行っています。

私は地域福祉推進担当職員として、地区社協事業の支援を中心に様々な業務を行っています。地域の自治会や民生委員、ボランティアの方々と関わる機会が多く、見守りや地域福祉活動について地域住民の方と、共に考えに実行することにとてもやりがいを感じています。

社協の魅力は、地域福祉を地域に暮らす方々と共に作っていただけることです。福祉に興味がある方はぜひ一緒に、誰もが安心して暮らせる川越市をつくっていきましょう。



生活支援課 通所介護担当 富田 副主任(平成23年入職)



通所介護担当としてデイサービス型の地域活動支援センターに勤務し、65歳未満の障害のある利用者の直接介護・相談支援をしています。

川越市全域で二か所しかない、川越市在住の障害者・支援者にとっての重要な社会資源で働いているので、やりがいと責任を強く感じながら仕事をしています。介護技術や支援方法に悩んだときでも先輩や上司に相談しやすく、また職員の心身の状態などにも常に気をかけてくれるとても働きやすい職場です。

皆さんと川越市在住の障害者・支援者がひとりでも笑顔になっていただけるサービスを目指し、一緒に働ける日を楽しみにしています。

総合福祉センター センター業務担当 竹内 主事(平成29年入職)



総合福祉センターで、市内に住む高齢者や障害者を対象に、自立支援や健康の維持増進、生きがいづくりを目的とした講座やイベントを企画しております。

受講者の方に講座が楽しみと言ってもらえた時や、講座の中で一緒に考え、練習することで「できた!」と喜んでいただけたときにとてもやりがいを感じています。また、コミュニケーションを多く図り、その中から聴かれた様々な意見や感想を、今後の講座やイベントに活かしていきたいよう心掛けて取り組んでおります。

一人でも多くの方に、いきいきと暮らしていただけるよう、私たちと一緒に頑張りましょう。

